

平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月11日

上場会社名 ローヤル電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6593 URL http://www.royal-elec.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 和義
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 鮫島 弘一 TEL 03-5424-1860
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	3,905	9.0	1	ー	11	ー	△18	ー
26年12月期第3四半期	3,584	ー	△229	ー	△294	ー	△391	ー

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 △98百万円 (ー%) 26年12月期第3四半期 △385百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	△4.37	ー
26年12月期第3四半期	△93.13	ー

(注) 当社は、平成25年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更いたしました。これに伴い、平成26年12月期第3四半期と比較対象となる平成25年12月期第3四半期の連結財務諸表を作成していないため、平成26年12月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第3四半期	5,136	3,356	65.4	798.32
26年12月期	5,352	3,476	64.9	826.84

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 3,356百万円 26年12月期 3,476百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	ー	0.00	ー	5.00	5.00
27年12月期	ー	0.00	ー	5.00	5.00
27年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,389	11.9	80	ー	160	ー	75	ー	17.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期3Q	4,342,554株	26年12月期	4,342,554株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	138,178株	26年12月期	138,178株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期3Q	4,204,376株	26年12月期3Q	4,204,376株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、当初、企業収益や設備投資の増加を背景に堅調な推移をみせておりましたが、平成27年夏頃から中国経済の減速が鮮明となってきたことで輸出の落ち込みや金融市場の動揺が起きるなど、景気全般に先行きの不透明感をもたらしております。このような経済状況のもとで、当社グループは、多様化する顧客ニーズに的確に対応した新製品開発のスピードアップとさらなる短納期化に努め、さらに中国工場の体制強化をすすめ、国内工場と合わせた最適な生産体制構築による業績向上に総力をあげて取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間は、中国景気の先行きが不透明感を増し中国関連需要の低下が顕著となったことから、当社グループの業績も不安定感が増したものの、設備投資の増加や関連業界の復調などに伴い期初からの業績が順調であったことで、売上高は39億5百万円（前年同四半期比9.0%増）、営業利益は1百万円（前年同四半期は営業損失2億2千9百万円）、経常利益は1千1百万円（前年同四半期は経常損失2億9千4百万円）を計上しました。なお、特別利益に投資有価証券売却益1億5千万円を計上する一方、特別損失に厚生年金基金脱退損失1億6千4百万円を計上したことなどにより、四半期純損失は1千8百万円（前年同四半期は四半期純損失3億9千1百万円）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期会計年度末の総資産は、51億3千6百万円（前期末比2億1千6百万円減少）、純資産は33億5千6百万円（前期末比1億1千9百万円減少）、自己資本比率は65.4%（前期末64.9%）となりました。

総資産の減少は、主に現金及び預金1億2千8百万円、商品及び製品5千6百万円の増加に対し、受取手形及び売掛金1億8千1百万円、投資有価証券2億3千8百万円の減少があったことによります。純資産の減少は、配当の支払及び投資有価証券の売却により、その他有価証券評価差額金が減少したことと、四半期純損失の計上があったことによります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、今後の需要動向が不透明であることから、平成27年2月12日に公表いたしました予想数値を据え置いております。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	602,686	731,383
受取手形及び売掛金	1,543,187	1,361,816
営業投資有価証券	456,834	471,292
商品及び製品	417,622	474,014
仕掛品	348,491	270,315
原材料及び貯蔵品	381,865	454,416
その他	58,552	40,859
貸倒引当金	△1,563	△2,157
流動資産合計	3,807,676	3,801,941
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	184,304	170,607
機械装置及び運搬具（純額）	84,145	97,353
工具、器具及び備品（純額）	74,876	86,040
土地	619,249	619,249
リース資産（純額）	0	0
建設仮勘定	17,541	13,366
有形固定資産合計	980,117	986,617
無形固定資産		
借地権	32,841	32,841
その他	21,061	42,686
無形固定資産合計	53,903	75,528
投資その他の資産		
投資有価証券	488,691	250,198
その他	22,167	21,768
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	510,858	271,966
固定資産合計	1,544,878	1,334,112
資産合計	5,352,555	5,136,054

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	827,660	798,064
短期借入金	200,000	250,000
未払法人税等	23,768	28,855
前受金	302,622	309,538
賞与引当金	24,623	47,137
アフターサービス引当金	7,886	11,448
その他	151,462	111,625
流動負債合計	1,538,025	1,556,668
固定負債		
リース債務	2,021	1,394
繰延税金負債	73,707	30,556
退職給付に係る負債	227,531	154,353
資産除去債務	14,700	14,700
その他	20,226	21,950
固定負債合計	338,186	222,954
負債合計	1,876,211	1,779,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,538,448	1,538,448
資本剰余金	1,676,743	1,676,743
利益剰余金	371,240	331,865
自己株式	△227,043	△227,043
株主資本合計	3,359,389	3,320,013
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	135,536	64,862
為替換算調整勘定	△18,581	△28,444
その他の包括利益累計額合計	116,954	36,417
純資産合計	3,476,344	3,356,431
負債純資産合計	5,352,555	5,136,054

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成26年1月1日 至平成26年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成27年1月1日 至平成27年9月30日）
売上高	3,584,072	3,905,732
売上原価	3,220,705	3,315,756
売上総利益	363,367	589,975
販売費及び一般管理費	592,946	588,941
営業利益又は営業損失（△）	△229,579	1,034
営業外収益		
受取利息	2,767	4,855
受取配当金	5,489	3,507
為替差益	12,346	—
受取賃貸料	6,957	6,957
その他	10,355	9,990
営業外収益合計	37,916	25,311
営業外費用		
支払利息	1,184	1,083
持分法による投資損失	97,019	3,422
為替差損	—	10,395
その他	4,148	345
営業外費用合計	102,353	15,247
経常利益又は経常損失（△）	△294,016	11,097
特別利益		
固定資産売却益	—	2,269
投資有価証券売却益	—	150,236
新株予約権戻入益	130	—
特別利益合計	130	152,506
特別損失		
固定資産除売却損	146	66
減損損失	77,855	—
厚生年金基金脱退損失	—	164,348
特別損失合計	78,002	164,415
税金等調整前四半期純損失（△）	△371,888	△810
法人税等	19,644	17,543
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△391,532	△18,353
四半期純損失（△）	△391,532	△18,353

（四半期連結包括利益計算書）
（第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 平成26年1月1日 至 平成26年9月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自 平成27年1月1日 至 平成27年9月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△391,532	△18,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8,965	△70,674
為替換算調整勘定	△2,580	△9,863
その他の包括利益合計	6,384	△80,537
四半期包括利益	△385,148	△98,891
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△385,148	△98,891

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	送風機事業	住設事業	自動巻線機事業	企業再生支援事業			
売上高							
外部顧客への売上高	2,199,972	791,855	553,608	38,635	3,584,072	—	3,584,072
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,199,972	791,855	553,608	38,635	3,584,072	—	3,584,072
セグメント利益又はセ グメント損失(△)	188,736	11,473	△292,649	6,275	△86,162	△143,416	△229,579

(注) 1. セグメント利益の調整額△143,416千円の主なものは、当社の総務部門等、一般管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「自動巻線機事業」において、一部の国内連結子会社で当第3四半期連結会計期間に、将来の回収可能性を検討した結果、当初予測したキャッシュ・フローが見込めないため、固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を計上しました。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては77,855千円であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	送風機事業	住設事業	自動巻線機事業	企業再生支援事業			
売上高							
外部顧客への売上高	2,146,320	855,961	883,149	20,301	3,905,732	—	3,905,732
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	2,146,320	855,961	883,149	20,301	3,905,732	—	3,905,732
セグメント利益	78,792	57,931	7,572	17,698	161,994	△160,960	1,034

(注) 1. セグメント利益の調整額△160,960千円の主なものは、当社の総務部門等、一般管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。